

じゅんゆう歴史クラブ

【自主活動】7月21日(水) 10時～12時

【公開講座】8月25日(水) 10時～12時

※8月の講座は公民館移転準備のため日にちが変更になっています。ご注意ください。

子育てサークル 「くれよんロケット」

日時：7月14日(水) 10時半～12時

ゆめぼけつの先生と遊ぼう
～先生たちとみんなと一緒に♪～

対象：未就園児の保護者
参加費：100円/子ども一人



データでみる循誘

今月のデータ

「5,873人」

嘉永7年(1854)
町人町の人口

※「佐賀城下町竈帳」より

<p>① 大都会!</p>	<p>② 多文化社会!</p>	<p>③</p>	<p>④ 入浴(ニューヨーク)もグローバル社会</p>
<p>江戸時代の循誘は今より1,000人以上も人が多かった</p>	<p>そして武士や町人などいろんな身分の人が住んでいた</p>	<p>大都会で多文化社会。かつての循誘はまるで今のニューヨークみたい!</p>	<p>ちなみに入浴(ニューヨーク)も性別・身分関係なく一緒に入っていたらしい</p>

佐賀市からのお知らせ

これからの季節は大雨等の災害に注意が必要です。男女参画の視点から防災について考えてみましょう。

○避難所で

私たちの地域には、多様な人々が暮らしています。高齢者、乳幼児、子ども、障がいのある人、妊産婦、外国人…。性別や立場が違えば、必要な住環境、物資、サービスも違ってきます。多様な人々に配慮した避難所運営を考えることで、みんなが過ごしやすい避難所になり、地域全体の被災状況を軽減することができます。

○自主防災組織で

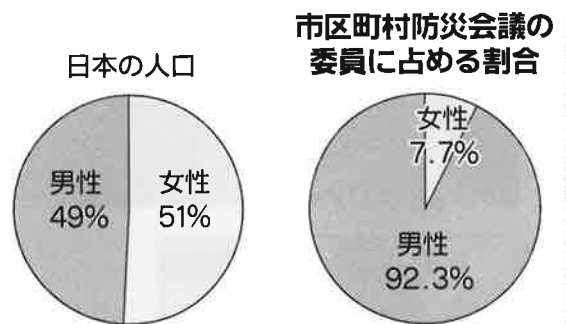
これまでの自主防災組織は、責任者の大半が男性で、女性は参加しても重要な決定の場にはいないのが現状でした。一部の男性に負担が集中することも問題となっていました。男女が性別にとらわれず能力を十分に発揮することが災害に強い地域づくりには欠かせません。

○防災訓練で

いざというときに役立つ防災訓練は、女性や子ども・若者も含めて多様な人が参加できるよう工夫する必要があります。



防災に関する意思決定の場は男性が中心



※出典：内閣府男女共同参画局調べ(平成27年4月時)

行事予定(令和3年6月～7月)

6月

5日	土	佐賀市フリースポーツセンター(中止)
6日	日	スポ協ソフトボール大会(中止)
9日	水	くれよんロケット
10日	木	カレーの日(中止)
16日	水	じゅんゆう歴史クラブ(公開) 循誘公民館建設検討委員会
27日	日	スポ協ソフトバレーボール大会

7月

10日	土	カレーの日
14日	水	くれよんロケット
21日	水	じゅんゆう歴史クラブ(自主)

※上記日程は予定ですので変更になることがあります。ご了承ください。

コロナウイルス感染拡大防止のため、行事が急遽中止になることもあります。行事の変更等はインターネットサイト「つながる循誘」を通じて随時お知らせしていますので、必要に応じてご利用ください。

つながる循誘

